

NGESドイツビジネスプログラム

(日本人ドイツ国家資格カウフマン取得プログラム)



《NGESドイツビジネスプログラムとは》

このプログラムではデュアルトレーニングシステムを通じて、ドイツの国家資格であるKaufmann（カウフマン【ビジネスの専門家】）の取得を目指すプログラムです。語学学校に通った後、企業での研修・学校での学習を通じて必要とされる専門的な知識と経験を得た後、国家試験を受けます。カウフマンはドイツ及びヨーロッパでの活躍を意識した、国際的なビジネス活動の足がかりとなる訓練及び資格になります。

◆応募から渡独までの流れ

1. 応募	2. 選考	3. 渡独	4. 訓練先面接	5. 採用
履歴書・志望理由書(600字以内)・写真を info@nges.de へ送付。詳しくは応募資格と選考を参照。	NGESにて書類選考を行い、通過者のみスカイプ面接を行います。合格した場合、正式な契約を行います。	選んだ語学学校の期間に合わせて、学習がスタート。ほとんどの場合、職業訓練は8月または9月のスタートです。	訓練先候補での書類選考。選考を通過した場合、候補先担当者と面接。(場合によっては事前課題あり。)	面接後、採用が決まった場合、訓練先との契約を結びます。

※訓練先候補によっては、採用にあたり実技試験やトライアルワークが必要な場合もあります。その場合、試験の為の渡航が必要となる可能性もありますのでご了承ください。

訓練について

基本的には週3日程度の企業内での就業と、週2日程度の専門学校での一般・専門の教育が組み合わされて行われます。訓練および教育の期間は訓練の進捗によって異なる場合があります。

プログラム期間目安： 3年半 + 語学学校期間

応募資格と選考

関連した職歴がある方が望ましいですが、未経験でも熱意のある方の応募を歓迎いたします。またプログラムが長期に渡るため20代30代の応募を想定していますが、厳密な年齢制限はありません。ドイツ語の知識があるに越したことはありませんが、なくてもご応募は可能です。その場合、渡独前からかなり真剣に語学学習に取り組んでいただく必要があります。応募の際は履歴書、応募理由(600字以内)、写真(添付ファイル可)をメール(info@nges.de)にてお送りください。履歴書の書式は問いませんが、住所・電話・氏名・出身地・生年月日・最終学歴・現職・職歴・取得資格を記載してください。書類選考を通過された方には面接の日時を別途お知らせいたします。書類選考後は合否の有無を問わず、応募書類の受付から平均して1週間以内にご連絡差し上げます。もし1週間経っても連絡がない場合には、一度お問い合わせください。

訓練先の仲介について

NGESはドイツ商工会議所のサポートのもとにプログラム参加者一人ひとりに適した企業を仲介しています。NGESは15年以上の職人プログラムの運営を通して、様々な訓練施設との信頼やネットワークを築いてきました。このコネクションによって、NGESは参加者の皆様一人ひとりに合った訓練先をご案内いたしますので、ご安心ください。

しかしながら、仲介に当たりNGESが介入できない場合が多々あります。ひとつはドイツ国内の応募者の人数を事前に把握できないため、応募人数によっては、応募者間で競争が生じてしまいます。また、応募者の「履歴書」「応募理由」「受け入れ先との面接」の内容が訓練所受け入れには重要な要素となります。

NGESはオンライン面接が可能な場合はドイツ語講習開始1か月前まで、現地面接や試験が必要な場合は6月中を目安に受け入れ先確保を目指しておりますが、上記の場合につきましては大きく介入することが出来ません。そのため参加者各位の応募及び渡独以前に「受け入れ可」のご回答をすることはできません。万が一訓練所受け入れに不測の事態が生じた場合は、契約書の注意書きに準じます。ただし、NGESでは参加者となられる方をしっかりと選考しておりますので、上記の事項は念のためのご留意点とお考えいただければ幸いです。

費用について

プログラム費用は3回に分けてのお支払いになります。金額と支払いのタイミングは下記の表をご参照ください。

①手付金 (NGESとの契約時)	②プログラム費用 (プログラム参加年の1月末)	③語学学校費用 (開始1か月前まで)
1,000ユーロ	15,000ユーロ	「語学学校について」を参照

※ プログラム費用は、プログラムにかかる全ての経費を含んだパッケージ費用です。(プログラム実施費用、語学学校及び学生寮手配料、サポート費用、必要に応じた面接対策及びコーチング費用が含まれます)

尚、サポートには職業訓練先候補へのコンタクト、書類作成・翻訳、面接のアレンジ、面接への同行等が含まれます。その他のサポート内容は個々のケースによって変わってまいりますので、詳細な内訳等の開示はしておりませんのでご留意くださいませ。

※ プログラム参加費用に含まれない自己負担金：

- 渡航費（往復の航空券など）
- ビザ申請の際の費用（ケースによって異なりますが、おおよそ150ユーロ程度）
- 空港－語学学校間の交通費、その他移動等にかかる費用
- プログラム完了（ドイツ語受講期間＋訓練期間）までの生活費（食費と訓練期間の住居費を含む）
—平均して1カ月あたり300～500ユーロ程度。尚、訓練期間中は訓練生としての手当てが支給されます。そのため、滞在中の生活費の負担が軽減され、月300～500ユーロ程度のお見積りでも無理なく生活していくことが可能です。

語学学校について

語学学校はミュンヘンもしくはラードルフツェルの2都市から選択可能です。

期間はご自身のドイツ語レベルとスタディープランによって期間の相談可能です。

ドイツ語力による語学学校期間の目安ードイツ語検定(GOETHE-Zertifikat)基準：

すでにB2レベルをお持ち、もしくは渡独希望年の2月までに到達出来る見込みの場合ー> 3か月（12週間）

それ以下の場合ー> 6か月（24週間）

上記はあくまで目安の為、ご自身の希望によってより長い期間語学学校に通うことも可能です。

規定の時期までに規定の語学レベルに到達したことが確認出来ない場合、6か月の語学学校期間が必要になります。

語学学校費用の目安

ミュンヘン

	授業料	住居費（学生寮/食事付）
4週間	920ユーロ	1,000ユーロ
12週間	2,040ユーロ	2,760ユーロ
24週間	4,080ユーロ	5,520ユーロ

ミュンヘンでの語学学校期間中は学生寮への入寮になります。学生寮は個室/シャワー・トイレ・キッチン付、さらに朝食と夕食が提供されます。

ラードルフツェル

	授業料	住居費（学生寮/食事なし）
4週間	920ユーロ	560ユーロ
12週間	2,040ユーロ	1,560ユーロ
24週間	4,080ユーロ	3,120ユーロ

ラードルフツェルでの語学学校期間中は学生寮への入寮になります。学生寮は個室/シャワー・トイレ・キッチンは共有、食事なし。

※記載の授業料・住居費に関しては全て2021年8月末時点の情報に基づいています。これらの費用は語学学校によって予告なしに変更される場合があります。予めご了承ください。

授業料

+

住居費

=

③語学学校費用



プログラム参加をサポートするコーチ陣

経験豊富なコーチ陣が皆さんを訓練受け入れまで強かにバックアップします。日本・ドイツ両国のビジネススタイルや気質を知り尽くしたプロが一人ひとりに必要なサポート及びアドバイスを提供するので、安心して準備をすすめられます。



Dr. シルビア・デーネ

日本、ドイツの複数の製薬企業のプロダクトマネジャーとしてグローバルビジネスを経験し、その後、日本、ドイツ双方のビジネスパーソンが円滑に業務を行うための研修プログラムを運営してきました。皆さまと訓練先の間にとって仲介をするだけでなく、ビジネスの視点からドイツでの面接やコミュニケーション手法などの各種対策についてもサポートいたします。

森山 敏雄 氏

日本国内のドイツ系の企業での約30年に渡る実務経験を持つプロフェッショナル。日本人としての視点とドイツのビジネスに関する知識を持って、皆さんがドイツ企業に採用される為に必要なアドバイスを提供します。プロコーチとしても活躍する専門家です。



よくある質問

他にもご質問がございましたら、いつでもお気軽にお問い合わせくださいませ。

Q1

ドイツ語初心者でも大丈夫？

応募時点でのドイツ語力は問いません。ただし、ドイツ語力の必要度が高いプログラムになるので渡独までにドイツ語検定A2 (GOETHE-Zertifikat)に到達する程度の勉強が必要です。

Q2

関連する経験がないと無理？

関連する経験や英語を使った業務の経験、ドイツ語力があるとプラスになります。経験が全くない場合には、志望動機の重要度が高くなるので、より入念な準備が必要です。

Q3

訓練先は選べるの？

当プログラムでは現地のドイツ人と訓練生の採用枠を競うことになりません。大変狭き門である為、訓練先の選定に関しては基本的にNGESに一任していただく形になります。